

記入見本

様式第5号(第2条関係)

動物飼養(収容)許可申請書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

大阪府知事 様

申請者 住 所 大阪府〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏 名 〇〇 〇〇
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

化製場等に関する法律第9条第1項の規定により、次のとおり動物の飼養(収容)の許可を申請します。

名 称	ペットショップ〇〇								
所在地	大阪府〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇								
飼 養 (収容) 動 物	種 類	牛	馬	豚	綿羊	やぎ	犬	鶏	あひる
	数						20		
構造設備の概要	建築構造：鉄筋コンクリート造 延べ床面積：33.45 m ² 床面材質：ビニルタイル 壁面材質：ビニルクロス 設置設備： ・ケージ（7個）材質：合成樹脂およびスチール・おり式 ・給水設備 蛇口5箇所 ・排水設備 排水口6箇所 ・洗浄設備 1箇所（浴室利用） ・空調設備 換気扇2箇所、エアコン1台、空気清浄機2台								

その他：管理方法他については別紙の通り。

動物飼養施設の管理について

1. 施設の洗浄

- ・施設の流水による洗浄は行わない。
- ・犬を収容している部屋の床、壁及び設置しているケージについては、毎日一回以上清掃・消毒を行う。
- ・接客室については、随時清掃を行う。
- ・トリミングで使用する洗面所・洗い場として使用する浴室については、使用の都度・清掃・消毒する。
- ・ケージ他、飼養用具洗浄の必要が生じた場合は、随時浴室にて洗浄・消毒・乾燥させる。

2. 消毒の方法

- ・犬を収容している部屋の床・壁・ケージについては、次亜塩素ナトリウム系の消毒液で毎日一回以上拭きあげる。
- ・トリミングで使用する洗面所・洗い場として使用する浴室については、使用の都度次亜塩素ナトリウム系の消毒液で拭きあげる。
- ・犬を収容している部屋のケージの汚れが酷い場合は、浴室にて中性洗剤で洗浄し、次亜塩素ナトリウム系の消毒液で拭きあげ乾燥させる。

3. ふん尿・餌等の残さ物等の処理方法

- ・ふん尿・餌等残さ物については、施設内の蓋付き保管庫に集積し、3日に一回以上、産業廃棄物処理業者へ持ち込み、処理を委託する。
- ・動物の死体は、一時的に冷凍保管し、市又は業者に焼却処理を委託する。

4. 維持管理方法

以下を徹底する事により、悪臭及び害虫の発生を予防する。

害虫が発生した場合は、駆除薬品及び捕獲器を設置し駆除を行う。

- ・ドライ管理とし、毎日二回以上のペットシート交換を行う。
- ・犬を収容している部屋については、毎日一回以上の清掃と消毒を行う。
- ・洗面所・浴室については、使用の都度、清掃・消毒する。
- ・接客室は随時清掃する。

- ・ケージ他の飼養用具の汚れが酷い場合は、浴室にて洗浄の上消毒を行う。
- ・空気清浄機2台を24時間稼働させる。
- ・2箇所換気扇を24時間稼働させる。
換気扇については、マンションの既存施設であり、排気ダクトは上階と集約され、屋上で排出されるため、周辺への影響はありません。
- ・ふん尿・餌等残さ物については、施設内の蓋付き保管庫のみに集積し、その他の場所には置かない。
- ・開封済みのドッグフード等については、冷蔵保存する。
- ・〇〇美容学校と提携、毎月一回以上、犬のシャンプーとトリミングを行う。

5. 構造設備等の概要

- ・平面図 別紙の通り
- ・付近の見取図 別紙の通り